

No. 0097

バライロシメジ

*Calocybe musashiense* (Hongo) Hongo











- すべての部位が傷つけると褐変し、ついには黒変する。ヒダではより顕著。
- 傘は径 2-5.5cm, 幼時は内側に巻き、饅頭形のち平らに開くが中心は常の突出する; 表面は乾性, 条線はなく, 平滑に見えるがよくみればやや微細な鱗片状, ときに光沢があり, 赤紫色～あやめ色で成長すると色褪せ, 傷つけると褐変し, ついには黒変する。
- 柄は 2-4×0.3-0.5cm, 上下同径, 中心性～偏心性, 中実～中空; 表面は繊維状, ときに褐色の繊維が付着し, 黄白色～帯赤紫色, ときに光沢があり, 頂部はやや粉状で黄白色, 傷つけると褐変しのち黒変する。
- ヒダは密, 直生～上生し, 幅 2-3mm, クリーム色, 傷つけると褐変のち黒変し, 小ヒダがあり, 全縁。
- 肉は厚さ 3-5mm, 白色～黄白色, 切断するとやや帯赤紫色に変色し, のちやや黒変し, 質はやや

脆く,特別な匂いや味はない.

採集日 2010年10月16日

採集場所 神戸市北区山田町

採集環境 マツ混じりの広葉樹林の落葉上

採集者 幸徳伸也

同定者 幸徳伸也

標本番号 KS0069